	事業コード	事業名	部名		市民文化部(文化振興局)
(T)	19053-1	指定文化財維持管理費	园	名	まちなみ文化財室
基 K	基本施策の大	綱 05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計	一般会計
4 h	* ++ **	04:歴史文化の継承	務	款	教育費
事位		03:文化財の保存・活用	科	項	社会教育費
7	戦略プロジェク		目	目	文化財保護費

②目的·概要目的·概要

対象市民·文化財所有者

亀山市文化財保護条例に基づき、市域に所在する指定文化財の適切な保護を図る。 市が所有管理する指定文化財等を適切に維持管理する。

市が所有管理する指定文化財等を適切に維持管理する。

					24 年度	25 年度	26 年度
③ 3 指標		名称	一般公開している市が所有管理する指定文化財等の数	計画値			
	1	補足		実績値	7	7	8
	î			単位	件	件	件
	b	名称		計画値			
	2	補足	2	実績値			
1274				単位			
	,	名称	民間主催行事等による施設の公開回数	計画値			
成 果		堵 兄	補足	実績値	2	4	5
	,	тн		単位	回	口	回

						_ +	· 177		ш		븨	ш			
	年度計画							年度実績							
④事業の計								旧舘家住宅に施設管理人を常置し、亀山城周辺の文化財公開施設(旧亀山城多門櫓、加藤家屋敷跡等)の管理とともに公開を行った。屋外の文化財等についても、除草等を行って、見学者の利用に供した。文化財所有者等が行った文化財保存事業に対し、補助金の交付を行った。 ・文化財事業補助金交付実績 4件 4,613,000円 加太のかんこ踊り用品新調事業(市場自治会) 獅子舞(布気皇舘太神社)用品修理事業(野尻自治会) 片山神社境内復原修理事業(片山神社社殿建設委員会) 宗英寺公孫樹樹勢回復事業(宗英寺)							
画			計画額	予算額	決算額		総ノ	人件費	1	2,221					
• ==	1	業費		13,470	12,986	件費		一般職員人件費	2		平均給与額×③				
実績		国庫支出金					ļ.	所要人員	3	0.30					
		県支出金						臨時職員人件費 2015年	4						
事業	≨ ∟	地方債						負担額	5	0					
身	=	その他		10.470	10000	党鱼	ì石	負担率		0.0%	5 / 6				
1 1		一般財源		13,470	12,986										
		翌年度への繰越額		0											
		前年度からの繰越額		0	0										
		&人件費 ×		1	2,221										
	総コスト ⑥ 15,207														

【事業の成果】

市が所有管理する文化財の管理は市の義務とされるものであり、これらを適切に維持管理するとともに、公開等を行い市民の関心が高まった。

保存団体等が行う文化財保護事業を支援することで、文化財の保護を図った。

総合判定



順調に進んだ

【反省点·課題】

の

)評価

市が所有管理する文化財の増加に伴い、十分に管理が行き届かない場面や、公開を躊躇する場面が生まれている。 施設の公開を進めていく上で、維持管理・運営等の担い手を育成する必要がある。

指定文化財所有者から、文化財の維持管理、伝承等に係る要望が多く、その要望に答えられない部分もある。

【改善の方向性】

複数の施設をまとめて、効率的・効果的に管理を実施するとともに、管理マニュアルの整備(見直しや新規作成)などにより管理の質を高めていく。

施設を公開し、維持管理・運営していく上で、民間との協働を取り入れ、公開の機会を増やしていく。

指定文化財所有者の保存事業実施意向の把握に努め、計画的に保護事業を進めていく。

事業目的の妥当性: 適切 | 有効性: 適切 | 最終評価確認者: まちなみ文化財室長 嶋村 明彦